

へんじも情報

INDEX

組合見聞録

高知県珊瑚協同組合	01
中央会だより	
組合いんふおめーしょん	03
飛耳長目	04
青年部情報 雄飛	07
活路開拓調査・実現化事業（第3回公募）／消費税相談窓口	09
中小企業組合検定試験	10
施策情報	
マイナンバー導入チェックリスト	11
県内の景況動向(2015年7月)	13

製品会は組合員の 技術交流の場

当組合は昭和40年に設立し、今年で50周年を迎えます。組合員は高知市周辺の珊瑚の加工・販売業者で組織されており、設立以来、高知県の伝統的特産品である珊瑚製品の共同購入や共同販売事業などを中心に活動してきました。主な共同事業としては製品会と呼ばれる入札会を毎月開催しています。この製品会は組合員の情報交換・技術交流の場にもなっており、年に1回全国規模の製品会大会を開催し、他組合との交流も行っています。その他、技能功労者や土佐の匠の推薦活動など伝統産業を守る活動も積極的に行っています。



毎月実施される製品会



高知県知事賞 宝飾の部
夜空(そら) 岡林秀豊氏

4年ぶりに 「土佐さんごまつり名作 コンテスト」を開催

今年の3月に全高知珊瑚協同組合連合会との共催で「第39回土佐さんごまつり名作コンテスト」を開催しました。今年は4年ぶりの開催となりましたが、例年3月5日の「珊瑚の日」に合わせ約1週間の日程で開催しています。今年は高知駅前「とさてらす」と東京銀座の「まるごと高知」の2箇所で行い、約2400名の方々にご来場いただきました。

「置物及び額面」、「平面彫刻」、「宝飾」の3部門で審査された受賞作品の展示をはじめ、珊瑚製品の加工実演や、珊瑚の入札体験、プレゼントクイズなど、初めて珊瑚製品にふれる方でも楽しんで参加していただき、なおかつ珊瑚業界のPRにつながる内容を心がけています。

組合としてはこのようなイベントを通じて、広く県内外の方々に高知県の伝統産業であることをPRし、宝飾・工芸品としての魅力や組合員のデザイン・技術力を

身近に感じていただきたいと思っています。また、今回のイベントは高知県産業振興センターの伝統的工芸品等支援事業を活用して実施いたしました。現在、来年の開催に向けて準備をすすめているところです。

珊瑚製品の魅力を 県内外の人に広く発信

珊瑚業界は今、海外の需要増などの影響によって全般的にそれほど景気は悪くないと思います。しかし高知県の地場産業としてみると、原材料の急激な高騰や後継技術者の問題など多くの課題が山積しています。

また珊瑚製品も時代のニーズとともにデザインやバリエーションが豊富になってきています。鑑賞を目的とする美術品もあれば、ジュエリーやアクセサリとして実用性や機能性を重視した工芸品など、用途に応じて幅広い製品が作られるようになってきました。

これからも当組合は、古くから高知県に伝わる珊瑚製品の魅力を多くの方々感じていただけるよう、さらに技術力を高め、その品質と価値を広く情報発信しながら産地ブランド力の強化を図っていきたくと考えています。



高知県知事賞 平面彫刻の部
仮面舞踏会 熊澤希山氏

組合HOT NEWS

結婚35周年の「珊瑚婚式」を“宝石珊瑚の聖地”高知で

珊瑚婚式とは？

あまり知られていませんが、珊瑚婚式は、結婚35周年を祝う式で、35年かけて築いた夫婦の絆は長い年月を経て成長する「珊瑚」に例えられます。

珊瑚婚式を迎える夫婦の平均年齢は60歳代前半が多く、シニア世代手前の現役世代最後の節目にあたります。ちなみに25周年は銀婚式、30周年は真珠婚式、40周年はルビー婚式、50周年は金婚式です。

＜来年の珊瑚婚式実現に向けて＞

来年、平成28年3月5日(珊瑚の日)、高知市でこの「珊瑚婚式」を実現しようと珊瑚業界、観光業界、観光コンベンション協会などが準備をすすめています。

珊瑚は古来より魔除けや長寿のパワーを持つといわれ、本県の特産品である宝石珊瑚も富と幸運をもたらすものとされてきました。

珊瑚が伝統産業として発展した高知から、夫婦関係や新たな家族との絆を見つめ直し、今後のご夫婦の幸せを願う「珊瑚婚式」、本県の新たな魅力発信にもつながり観光産業などへの波及効果も期待されるところです。



全高知珊瑚協同組合連合会

組合いんぷおめーしょん

電気設備の安全点検と照明器具の清掃活動を実施！

—高知中央電気工業協同組合—

高知中央電気工業協同組合(吉村保利理事長)の青年部会(小森一哉部会長)は、社会貢献活動の一環として7月25日に街路灯や公園の電気設備の点検及び清掃活動を実施しました。

この取り組みは毎年「よさこい祭り」の時期に併せて、会場となる追手筋通りの水銀灯や会場近くの藤並公園、帯屋町公園、追手前公園で実施するもので、当日は青年部員25名が2時間ほどをかけ追手筋通りに20基ほどある水銀灯、また公園内の照明器具及び分電盤の点検作業と清掃を行いました。

当組合では地域における防犯活動振興として、高知市周辺の市町村に防犯街路灯LED灯具を贈呈するなど、防犯や防災に関するさまざまな活動に積極的に取り組んでおります。



避難所提供等の防災協定を高知県と締結

—高知県旅館ホテル生活衛生同業組合—

高知県旅館ホテル生活衛生同業組合(藤本正孝理事長)では、去る7月7日に高知県と南海トラフ地震など災害発生時に、避難者に対する避難所提供に関する防災協定を締結しました。

南海トラフ地震で大規模の地震や津波が発生した場合には避難者はおよそ25万人となり、約7万人分の避難所が不足することが予測されています。この協定では、同組合に対し県から要請があった場合、組合員の所有する225のホテルや旅館などを避難所として利用することや、保有する食料、水などの物資を可能な限り提供することとしております。



えびす昭和横丁を開催！

—えびす街協同組合—

えびす街協同組合(岩越孝明理事長)では、来る9月19日(土)、20日(日)に「第18弾えびす昭和横丁」を開催します。

このイベントでは、土佐山田にあるえびす商店街の空き店舗を利用して昔懐かしいお店を再現し、昭和の時代にタイムスリップしたような商店街を再現します。子供のころに通った駄菓子屋さんや昭和の学校給食を食べられる「ハイカラ食堂」、県内外より懐かしの旧車が集合します。イベント当日は地元吹奏楽部の演奏なども行われるほか、子供たちも楽しめるミニSLや、宇高連絡船うどんやライスカレー、給食などフードショップも充実しておりますので、ぜひ、ご家族、お友達同士でお越し下さい。

連絡先:えびす昭和横丁実行委員会 Tel 0887-53-5151



「市場秋祭り」を開催します！

—高知中央市場鮮魚仲卸協同組合 高知市卸売市場活性化委員会—

高知中央市場鮮魚仲卸協同組合(國吉正稔理事長)では、来る9月20日(日)に「市場秋祭り」を高知市弘化台にて開催致します。

このイベントは、弘化台の鮮魚や塩干、青果などを扱う事業者で組織される高知市卸売市場活性化委員会と共催で開催されるもので、当日は会場内に設置された特設ステージにおいて、マグロの解体ショー、模擬セリなどが行われます。また、鮮魚や青果、塩干物の販売だけでなく、市場オリジナルの海鮮丼や煮物の販売、海産物バーベキュー、カチリ掴み取り、野菜つめ放題など様々なブースが出店いたしますので、お誘いあわせの上、是非ご来場ください。

◆お問い合わせ先:高知市市場課 TEL:088-883-1171



“組合いんぷおめーしょん”のコーナーを組合活動のPR、イベントなどの告知にぜひご活用下さい！
掲載は無料です。本会までどしどし情報をお寄せ下さい。

【専門分野】

産業論、事業システム論、
サプライチェーンマネジメント論、競争戦略論

【主な著書】

デジタルカメラ大競争
—日本企業の国際競争力の源泉—(同文館出版)ほか
1980年 大阪府堺市に生まれる
2005年 日本学術振興会特別研究員
2007年 同志社大学 技術・企業・
国際競争力研究センター特別研究員
2008年 高知大学人文学部社会経済学科講師
2011年 高知大学人文学部社会経済学科准教授
現在に至る



高知大学 人文学部社会経済学科
准教授
中道一心氏

飛耳長目



	都道府県	1店舗当たりの人口(人)	店舗数	人口
1	奈良県	3,194	431	1,376,466
2	高知県	3,049	242	737,761
3	長崎県	3,019	459	1,385,570
4	和歌山県	2,960	328	970,903
5	兵庫県	2,935	1,888	5,541,205
		⋮		
		⋮		
		⋮		
43	宮城県	2,019	1,153	2,327,993
44	愛知県	2,010	3,703	7,444,513
45	山梨県	1,945	432	840,139
46	北海道	1,882	2,869	5,400,025
47	東京都	1,815	7,373	13,378,584

出所:各都道府県が公表している2014年10月1日の推計人口と『月刊コンビニ』2015年5月号の2015年3月末時点の都道府県別店舗数をもとに算出した。

今年の3月にセブン・イレブンが進出しました。高知県内のコンビニエンスストア(以下、コンビニ)の動きが活発になっていきます。高知県は3,049人にコンビニ1店(全国2位の少なさ)であり、まだまだ出店余地があると言われています。

『セブン・イレブンの進出』
悲観論からは未来は拓けない!!

高知県内でのコンビニの動きの活発化は、地元大手スーパー2社の決断に起因するところも大きいと言えます。サニーマートがエリアフランチャイズ(以下、エリアFC)契約をスリーエフと結んで、コンビニを運営していましたが、その契約を解消し、ローソンとのエリアFCに切り替え、今春にスリーエフのキャンバンはローソンに変わりました。さらに、サンシャインはセブン・イレブンと県内に20店舗の出店を行う契約を結び、順次、開店することを表明しました。セブン・イレブンは2016年2月までに県内に30店舗、2019年までに合計100店舗の出店を計画しています。

これらの動きの他にも、サークルKサンクスが高知で独自に「S's Cafe」という業態を開発し、カフェをコンビニに併設しています。セブン・イレブンの高知県への進出という要因だけではありません。高知県内のコンビニチェーン間、店舗間の競争は激しくなっています。以下では、その影響を多面的にみていきたいと思います。



▼消費者は便利な暮らしを手に入れる

高知市中心市街地における出店競争（『高知新聞』2015年4月4日朝刊）のように、コンビニチェーン各社は県下で出店攻勢をかけています。そのことによって、わたしたちはいつでも、どこでも、欲しいときに、欲しいものを購入できる生活を送れるようになり、より便利な暮らしを手に入れようとしています。商品の購入だけではありません。行政サービスの一部もわざわざ役場に出かけなくても、通勤、通学、通院の途中で受けることができるでしょう。

スーパーマーケットであれば、固定費の問題から出店が難しかった山間部でもコンビニなら出店できるかもしれません。コンビニが成り立つ商圏人口は3,000名程度（交流人口ベース）と言われています。それを基盤にした宅配サービスの展開が可能になれば、高知県が抱えている買い物弱者の問題を解消できるかもしれません。実際に、ローソンと佐川急便が提携したり、セブンイレブンが宅配サービスを開始したりしています。

また、ガソリンスタンドが消滅し、わざわざ遠方まで給油に行かざるを得なくなった地域があります。そのような地域でも、コンビニの駐車場で定期的にガソリンを給油できる仕組みを作れるかもしれません。

▼コンビニがわたしたちに提供する「価値」とは何か？

わたしたちにとってコンビニが提供している「コンビニエンス(便利)」とは何なのでしょう？ さきに述べたように、いつでも、どこでも、欲しいときに、欲しいものを、購入できることが、コンビニエンスであり、わたしたちがコンビニに求めているものだと思います。そして、もう少し立ち入って考えれば、わたしたちがコンビニに求め、コンビニ

もわたしたちに提供しようとしている「価値」は、「時間の節約」と言ってもよいでしょう。

時間の節約という「価値」を提供するために、コンビニは24時間営業し、ある範囲に集中的に（4kmに5店舗以上を）出店し、それを前提にして、多頻度に小口で商品を店舗に配送することで、売り切れによる消費者が買い回りをしないでよいようにしています（同時に、過剰な仕入れによる商品の廃棄を減らしています）。つまり、消費者が欲しいと思ったときに必ずコンビニは営業し、そしてそのコンビニは近くにあり、そこに欲しいものが必ず品揃えされているという状況を、コンビニがキープしているとき、消費者の時間節約が完全に実現されるのです。セブンイレブンの高知進出がきっかけとなって、コンビニチェーン各社が出店攻勢をかけていますが、それは消費者とコンビニとの距離を一層縮め、わたしたちの時間節約を押し進めているのです。

このように消費者視点では、高知県内でのコンビニの活性化は、コンビニが提供する価値を高め、より一層便利な暮らしを消費者は獲得するでしょう。

▼消費者の労働性を考え、県内企業への影響を見つめる

しかし、スリーエフがローソンに切り替わったことにより、日々商品を出荷していた物流拠点の一部は香川県に移り、県下の食品商社のグループ会社が運営する配送センターの稼働は落ち込みました。さらに、配送を担当していた運送会社は全ての業務を引き継いだわけではないでしょう。つまり、そこで働いている従業員やその会社の経営者は厳しい現実と直面しているのです。

そして、コンビニの出店攻勢は、小売業界（スーパーマーケット、ドラッグストア）、外食・中食業界（定食屋、弁当屋、総菜屋など）、自動販売機の運営業者などに大きな影響を及ぼします。コンビニ

1店舗が1日に売り上げる金額（平均日販）はセブンイレブンが66、4万円、ローソンが54、2万円、ファミリー・マートが52、1万円、サークルKサンクスが45、7万円（以上、全て2013年度の全国平均）です。セブンイレブンが高知県に100店舗出店するインパクトは、単純に計算すれば年間242億円に上り、これは地元大手スーパーサニーマートの年間売上高の約半分です。セブンイレブンが出店したからと言って高知県民の胃袋が大きく変わるわけではなく、わたしたちの胃袋に入る食材を提供するあらゆる企業にとって「きれいごとばかりじゃない」（セブンイレブン古屋副社長の『高知新聞』同上掲載のコメント）のです。

さらに付け加えれば、コンビニが取り揃える商品の多くは、大量生産されたもの（例えば、飲料、菓子、即席麺、調味料など）であったり、大量生産された素材を用いて生産されるもの（弁当、総菜、パン、麺類など）です。県内企業は生産能力が小さいため、コンビニの大量生産・大量販売の仕組みには容易には入り込めません。そしてそれだけでなく、定食、弁当、総菜を提供していた高知県の小売業界、外食・中食業界の各企業は、コンビニの増加によって、販売量の減少が見込まれるため、その影響を受けて食材や調味料を供給する県内企業や生産者の販売量も減少することでしょう。

▼悲観論のさきにあるヒカリ?!

コンビニ業界の活性化はわたしたちの生活に便利にします。しかしその反面、その消費者が労働力を提供し賃金を得ている職場（食品卸、運送業、小売業界、外食・中食業界）、経営に携わっている会社に悪い影響を与えます。では、そこから逃れること、もっと言えばピンチをチャンスに変えることはできないのでしょうか？

財布（胃袋）の中身の奪い合いをコンビニ業界としているのは、小売業界、外食・中食業界です。こ

これらの業界は、コンビニが消費者にもたらしている「価値」を正確に把握し、その上で自らがどんな価値を消費者に提供すればよいのか、そしてそれを実行するにはどんな取り組みが必要なのかを、再点検する必要があるとわたしは考えます。コンビニ業界から迫られた変化ではありませんが、その変化に真摯に向き合った企業に革新するチャンスが与えられるのではないのでしょうか。

小売業界、外食・中食業界に食材や加工食品を供給する企業や生産者にも道筋が示されていると思います。買手であり供給先である小売業界、外食・中食業界の努力に頼るだけでなく、自ら行動することで道は拓かれると信じます。

いま高知県で起こっているコンビニニチエーン間の競争に対して、全国の関係者が熱い視線を送っています。その理由は、セブンイレブンとサンシャイン、ローソンとサニーマート、ファミリーマートとサンプラザというように、コンビニ各社と地元スーパー各社がそれぞれパートナーに一部あるいは全部なっており、このような状況は日本全国どこにもありません。こんな風にコンビニニチエーン各社が打って出た背景には、大都市圏で商品開発を行うだけでは、地方都市に住む消費者が求める商品を開発できないのではないかとという危機感や確信にありそうです（2014年度実績として、関東地方のコンビニ全体の平均日販が57、4万円に対して、四国地方が43、2万円です）。つまり、食材や調味料などを供給する生産者やメーカーとのネットワークを持つ地元スーパーとの協業が、この危機を脱する打開策になるのではないかと期待だと言えます。

例えば、ローソンは弁当・おにぎり、調理麺、パン・調理パン、総菜、サラダなど、日配食品と呼ばれるカテゴリーの商品供給を、県下の全てのローソンについては、高知県内から配送する仕組みを整えました。その理由は、これらの商品群を生産する県内メーカーの活用にあると言えます。これまでのローソンの仕組みであれば、香川県の配送セ

ンターに商品をいったん運ぶ必要があります。今回、高知県内に配送センターを移した結果、鮮度、輸送コスト、高知県民の嗜好にあった商品開発などの面において、県内メーカーの活用を後押しすることになったと言えるでしょう。

さらに、スリーエフ時代に一部店舗で提供していた店内製造の商品を、ローソンに切り替わってもその店舗では変わらずに販売しています。高知県民の嗜好にあった商品を開発する意欲の高いローソンは、店内で調理される食材や調味料など加工食品においても、県内企業のものを採用される可能性もあります。冷凍食品や加工食品を供給している県内メーカーは、香川県の配送センターまで運ぶ必要がありませんが、そこへの流通網を整えることによって、販路が広がる可能性があるのです。

最後にもうひとつの大きなチャンスがあります。さきほど述べたように、コンビニニチエーン各社は高知県で繰り広げられている競争に注目しています。それは出店攻勢だけではありません。高知で品揃えされている商品、品揃えしようか検討する商品に対してです。実際にあった事例を挙げれば、高知県で販売されているアイスクリームが、都心で展開している新たなフォーマットのコンビニニチエーンに採用され、販売量は増加しました。このケースからもわかるとおり、多くのコンビニニチエーン（コンビニだけではない？）のバイヤーの熱いまなざしが、高知県内のコンビニニチエーンの競争に向けられているのです。

以上のようなことを鑑みれば、一時的に非常に厳しい状況に直面するでしょうが、悲観的志向に押しつぶされた思考停止になるのではなく、冷静に自らを見つめ直すことで明るい未来を拓いてください。



**信用保証で
高知の中小企業を
応援します**

高知県信用保証協会

高知県信用保証協会

©光プロダクション

**.com
BANK**

あなたと未来を創る

金融機関から「金融サービス企業」へ・・・
真にお客様から信頼され、
お客様に有益な商品・サービスが
提供できるよう全役職員が
「意をひとつ」にして
取り組んでいます。

高知信用金庫

〒780-0822 高知市はりまや町2丁目4番4号
TEL (088) 882-2525(代) FAX (088) 882-1115

ドットコムバンク

平成27年度 高知県青年中央会通常総会報告

青年中央会情報



— 本年度の事業実施につきまして、なお一層のご協力をお願い申し上げます。 —

去る、6月4日(金)、高知市九反田「ホテル日航高知旭ロイヤル」において、平成27年度高知県中小企業青年中央会通常総会を開催しました。

総会には会員から33青年部が出席。定刻午後4時30分より始まった会では、永野会長挨拶の後、会長を議長に選出し、第1号議案「平成26年度事業報告、収支決算並びに剰余金処分案承認の件」、第2号議案「平成27年度事業計画並びに収支予算案決定の件」が審議され、それぞれ原案通り承認されました。

続いて、その他の件として「中央会バリュー倶楽部」、「中央会60周年記念チャリティゴルフコンペ」「中央会共済制度」についてそれぞれ説明が行われ、全ての議案審議を終了し閉会しました。

また、総会終了後には第6代高知県中小企業団体青年協議会・会長・宮川隆彦氏より本年5月19日に設立された高知市防災士連絡協議会の取り組みについて概要説明が行われました。

午後6時より開催した交流懇親会では、永野会長挨拶の後、多数の来賓を代表し、高知県商工労働部経営支援課 森田健嗣課長、高知市商工観光部 中澤慎二部長よりご祝辞をいただき、引き続き株式会社商工組合中央金庫高知支店 小山直人支店長の乾杯を皮切りに開宴となり、出席者一同、和やかな雰囲気のもと親睦・交流を深め午後8時に閉会となりました。



総会の様子



懇親会

全国中小企業青年中央会通常総会に参加

— 山形県で開催 —

去る6月19日(金)、山形県山形市「山形グランドホテル」において全国中小企業青年中央会通常総会及び代表者会議が開催され、高知県青年中央会から永野会長、坂本理事及び事務局の計3名が参加しました。

通常総会では、事業報告及び収支決算、事業計画及び収支予算などの議案が審議されるとともに、本年度は会則の変更並びに役員補充についても併せて審議が行われ、全議案原案通り承認可決されました。

また、青年中央会の略称である「UBA」(UNITED BUSINESS ASSOCIATIONS)について、ロゴデザインの全国公募を実施し慎重な選定協議の結果、右記のデザインに決定した旨発表が行われました。



総会の様子



懇親会

続いて開催された代表者会議では、各都道府県青年中央会がそれぞれに実施する特色ある事業・取り組みについての事例発表会が行われました。会では各代表者より事業の概要やセールスポイント、今後の課題について説明が行われ、参加者らは自身の青年中央会でも取り組めるか検討しながら熱心に聞き入っていました。

代表者会議終了後には懇親会が盛大に開かれ、山形県知事や山形市長をはじめ多数の来賓がご臨席する中、山形県の伝統芸能である「花笠踊り」やご当地武将グループによるステージショーも賑やかに開催され、他県参加者との交流懇親も深めることができました。

第19回 青年部まつりを開催

—高知県中小企業青年中央会—

今年も青年中央会の夏の事業として恒例となった組合青年部まつりを、去る7月25日(土)午後6時から9時まで高知市帯屋町1丁目・2丁目商店街内で開催しました。

本イベントは、会員青年部及び青年部員間交流の促進、又地域社会への貢献を図ること等を目的として、業種・業態に囚われない交流の場を設け、協同組合帯屋町筋主催の土曜夜市内に青年中央会で出店ブースを構え、会員青年部が出店することにより実施しているものです。

当日は天候にも恵まれ、土曜夜市開催の最終日であり、会場は多くの家族連れなどで賑わう中、11青年部約90名が参加し、それぞれ趣向を凝らしたゲームや物販のほか、青年部PR活動等に汗を流しました。

また青年部まつり終了後には合同懇親会を開催、34名が参加して大いに親睦・交流を深めることができました。

出店青年部名(順不同)	出店概要
高知県建具協同組合青年部	まな板販売
高知中央電気工業協同組合青年部	家庭用花火くじ引き販売、アイスクリン販売
高知県中古自動車販売商工組合青年部会	かき氷販売
(一社)高知ビルメンテナンス協会青年部会	アイスクリーム販売、ゲーム等
高知県印刷工業組合青年会	メモ用紙の配布
高知県酒造組合土佐西水会	土佐の地酒販売
高知市管工事設備業協同組合若葉会	かき氷販売、ボーリングゲーム
高知県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部	紙飛行機ダーツ、コイントス、風船バスケ
高知県板金工業組合青年部	折鶴加工実演
高知県室内装飾事業協同組合青年部	カーテン布地・カーペット販売、アイスクリン販売
高知県屋外広告美術協同組合青年部	ガラガラボン、ゴルフゲーム



新型定期預金

マイナーベスト

1年・2年・3年 固定金利・半年複利



人を思う。未来を思う。

商工中金

高知支店 088-822-4481

〒780-0870 高知市本町4-2-46

●ザ クラウンパレス新阪急高知並び



全国中小企業団体中央会・組合等の中小企業連携組織に対する補助事業
平成27年度 中小企業活路開拓調査・実現化事業
 第3回公募のご案内

全国中央会では、中小企業者が環境変化等に対応するため、単独では解決困難な諸テーマについて、中小企業が連携して改善・解決を目指すプロジェクトを支援する「中小企業活路開拓調査・実現化事業」の第3回公募を開始しました。

公募締切(第2次締切):平成27年9月29日(火)【必着】

事業概要

(1) 中小企業組合等活路開拓事業

1) 事業の概要

中小企業が組合等を中心に、共同して新たな活路を見出すために実施する将来ビジョンの策定、そのビジョンの成果を具体的に事業化・実用化しようとする事業等又は販路拡大等のために国内外の展示会等に出展する事業に対し支援を行います。

【テーマ例】

① 中小企業組合等活路開拓事業(展示会等出展事業を除く。)

・〇〇業界生き残りのためのビジョンの策定 ・環境に優しい〇〇製品の開発 ・組合BCP(事業継続計画)への対応のための調査研究

② 展示会等出展事業

・開発した新商品の販路拡大のための展示会等への出展 ・アジア市場開拓のための海外展示会等への出展

2) 補助金額等(予定)

① 中小企業組合等活路開拓事業(展示会等出展事業を除く。)

i) 補助率 補助対象経費総額の10分の6以内
 ii) 補助金額 (上限) 11,588千円 (下限) 1,000千円

② 展示会等出展事業

i) 補助率 補助対象経費総額の10分の6以内
 ii) 補助金額 (上限) 1,200千円

(2) 組合等情報ネットワークシステム等開発事業

1) 事業の概要

組合等が情報ネットワークシステム等の開発を目指し、組合事業等の業務分析、計画立案、RFP(提案依頼書)策定等の調査研究を行う事業(基本計画策定事業)や、組合等を基盤とした情報ネットワークシステムの構築、組合員向け業務用アプリケーションシステムに関する開発及びこれらシステムの普及のための事業(情報システム構築事業)に対し支援を行います。

【テーマ例】

(基本計画策定事業)

・災害等のリスク対応のための組合員の在庫・文書等管理システム整備のための研究
 ・WEBサイトを活用した組合員の取り扱う製品の共同販売システムの構築のための研究

(情報システム構築事業)

・組合員の発注業務効率化のためのメーカー・卸間のEDIシステムの開発
 ・組合員店舗の広告宣伝ツールとなるスマートフォンアプリケーションシステムの開発

2) 補助金額等(予定)

i) 補助率 補助対象経費総額の10分の6以内
 ii) 補助金額 (上限) 11,588千円(下限) 1,000千円

<お問い合わせ先>

高知県中小企業団体中央会

TEL:088-845-8870 FAX:088-845-2434

e-mail:info@kbiz.or.jp

本事業に係る詳細につきましては、本会までお問い合わせ下さい。



消費税引上げ後の課題等に関する相談窓口・専門家派遣をご活用下さい!

本会では、昨年4月からの消費税率引上げを受けて、中小企業組合等における消費税に係る会計処理をはじめ、消費税価格転嫁等の諸課題に関する相談を受ける窓口を設置し、本会指導員が常時相談に対応するほか、月に1回、税理士による助言を致します(9月の相談日は「9月9日(水)午前10時~正午」を予定)。

また、皆様のもとに専門家を派遣して相談に応じることも可能ですので、お気軽にご活用下さい。当窓口ではカルテル組成に関する相談も受けております。

無料

【相談員】 川越税理士事務所 所長 川越宏一氏

<お問い合わせ先>

高知県中小企業団体中央会 連携推進部 担当:古木
 TEL 088-845-8870 E-mail info@kbiz.or.jp



出前相談窓口も開設します!

- ◆相談日 9月16日(水) 午前10時~正午
- ◆相談窓口 しばてんカード協同組合事務局(四万十町商工会内)
高知県高岡郡四万十町茂串町1-14
- ◆相談員 川越税理士事務所 所長 川越宏一氏

－ 組合の明日を拓く組合士 － 検定試験を受けて組合士になろう!!

中小企業 組合検定試験のご案内



中小企業組合士制度とは

中小企業組合士制度は、中小企業組合に従事する役職員の資質の向上を図るため、その職務の遂行に必要な知識に関する試験(中小企業組合検定試験)を行い、試験合格者の中から3年以上の実務経験を有する者に対し、中小企業組合士の称号を与える制度です。

現在、全国で約3,250人の中小企業組合士が登録されており、組合はもちろん中小企業団体中央会、商工組合中央金庫等それぞれの分野で活躍されています。

★組合代表者の方へ

今、中小企業組合はガバナンスの充実が求められており、組合員はもちろん、広く社会の信頼を高め、社会的責任を果たすには組合運営の経験と専門的知識を備えた事務局が必要です！

是非、あなたの組合に「中小企業組合士」を置きましょう。

中小企業組合士が誕生するまで



平成27年度中小企業組合検定試験の受験概要

- 〔受験資格〕 中小企業組合の業務に従事している人、または将来従事しようとする人であればどなたでも受験できます
- 〔試験日〕 平成27年12月6日(日)
- 〔試験会場〕 札幌・青森・仙台・秋田・郡山・さいたま・東京・長野・静岡・名古屋・大阪・松江・岡山・広島・山口・高松・福岡・長崎・大分・宮崎・那覇
- 〔試験科目〕 組合会計・組合制度・組合運営
(一部の科目について合格した場合は、その後3年間はその科目の受験が免除されます)
- 〔受験申込〕 所定の受験願書等に必要事項を記入の上、受験料を添えて中央会へ提出
- 〔受付期間〕 平成27年9月1日(火)～10月15日(木)
- 〔受験料〕 5,000円(一部科目免除者は3,000円)

■申し込み方法など、詳しいことは下記までお問い合わせ下さい。

高知県中小企業団体中央会 〒781-5101高知市布師田3992-2中小企業会館4階
TEL 088-845-8870 IP電話 050-3537-1702

平成27年10月から

マイナンバーが国民のみなさまのもとに!

導入準備は
進んでいますか?



マイナンバー導入チェックリスト

マイナンバーの導入に際し、事業者のみなさまは、社会保障や税の手続きのため、従業員の方々からマイナンバーを取得し、適切に管理・保管する必要があります。

従業員数の少ない事業者では、以下のチェックリストを参考にしてください。

<担当者の明確化と番号の取得>

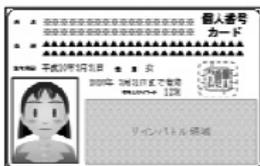
- マイナンバーを扱う人を、あらかじめ決めておきましょう(給料や社会保険料を扱っている人など)。
- マイナンバーを従業員から取得する際には、利用目的(「源泉徴収票作成」「健康保険・厚生年金保険届出」「雇用保険届出」)を伝えましょう。
- マイナンバーを従業員から取得する際には、番号が間違っていないかの確認と身元の確認が必要です。
 - ①顔写真の付いている「個人番号カード」か、②10月から届くマイナンバーが書いてある「通知カード」と「運転免許証」などで確認を行いましょう。

※ 従業員で身元の確認が十分できている場合は、番号だけ確認してください。

※ アルバイトやパートの方も、マイナンバーの番号確認や身元確認が必要となります。

「個人番号カード」

表面(案)



裏面(案)

「通知カード」



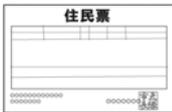
<マイナンバーの管理・保管>

- マイナンバーが記載された書類は、カギがかかる棚や引き出しに大切に保管するようにしましょう。無理にパソコンを購入する必要はありません。
- パソコンがインターネットに接続されている場合は、ウィルス対策ソフトを最新版に更新するなどセキュリティ対策を行いましょう。
- 従業員の退職や契約の終了などでマイナンバーが必要なくなったら、細かく裁断するなどマイナンバーの書いてある書類を廃棄しましょう。パソコンに入っているマイナンバーも削除しましょう。

<従業員の皆さんへの確認事項>

- P12を掲示板に貼るなどして、従業員の皆さんに通知が届く時期や何に使うかなど、基本的なことを知ってもらいましょう。

マイナンバー制度、はじまります。

2015年		2016年		
～10月	～10月	～	1月	～
				
住民票を チェック	書留郵便で 受け取ろう	個人番号カードを 申請しよう	マイナンバー 利用開始	個人番号カード を受け取ろう

平成27年10月から、マイナンバーを一人ひとりにお届けします。

- ・マイナンバーは国民一人ひとりが持つ12桁の番号で「通知カード」が送られてきます。
- ・平成28年1月から社会保障・税・災害対策の行政手続で利用が始まります。
- ・マイナンバーは生涯を通じて利用し、原則変更されませんので、大切にしてください。

行政手続が、早く、簡単かつ正確に行えるようになります。

- ・社会保険の手続や源泉徴収票などにマイナンバーを記載し、行政手続で利用することで、確認作業の無駄が削減され、また添付書類の省略による簡素化が図られます。
- ・正確な情報に基づく確認により、給付金等の不正受給を防止できるなど、公平・公正な社会を実現します。

事業者は、行政手続などのため、従業員などのマイナンバーを取り扱います。

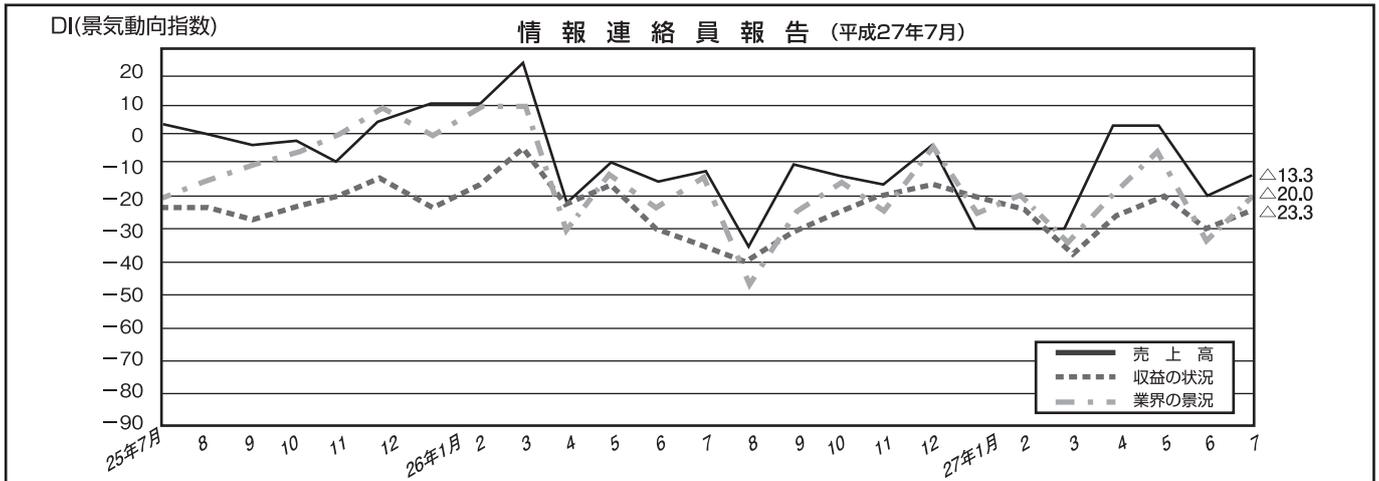
- ・事業者は、社会保険の手続や源泉徴収票の作成などにおいて、従業員などからマイナンバーの提出を受け、書類などに記載します。
- ・個人情報を守るため、マイナンバーは、法律で定められた範囲以外での利用が禁止されており、またその管理に当たっては、安全管理が義務付けられます。

マイナンバーに関するホームページやコールセンターがあります。

もっと詳しく知りたい方は で検索。

又は **0570-20-0178** へ
お問い合わせください。

(受付時間)
土日祝日、年末年始を除く9:30～17:30



生コンクリート製造

出荷量は前年同月比89%。
高知市及び隣接地区の市況乱れは、一部に改善に向けての動きあり。

食品団地

7月度売上は平年並みであった。県外市場への売上は、好調であるが、高知県内の消費はやや低調気味。7月下旬からお中元商品も売れ始め、8月度に期待するところ。

機械団地

前月に引き続き、売上高などに特段の変化は見られない。自社製品を有する一部の企業では好調が続いている。

酒類製造

微増ではあるが先月に続き安定した状況で推移している。輸出に向けた積極的な取り組みも始まった。

刃物製造

当組合においては、売上はほぼ横ばい。業界全体を見ると業況は悪い。やはり忙しい職人とそうでない職人に分かれている。

水産食料品製造

今月は前年度に比べて少し好調。これで、原料(特にシイラ、カツオ等)の水揚げが良ければ、収益状況もよくなり、業界として上向きになってきたと言えるのだが。売上の中心は量販店、道の駅等。

船舶製造

引続き操業度は高めで推移している。

外衣・シャツ製造

例年同様、国内の受注量は少ない。

珊瑚装飾品製造

7月の製品会取引高は、前年同月比、若干増であった。今期4月からの取引は前年よりは増額しているが、全般的な小売卸の売上が伸びているようではない。

木製品素材生産

7月の搬入数量については、梅雨による長雨の影響があり、スギ、ヒノキ共に2割程度の減。価格については、スギ・ヒノキともに単価当たり500円から1,000円程度の下落となっている。

卸団地

業種により強弱は見られるが売上高がやや増加する企業もあり、為替や原油価格など不安定な動きは続いているものの景況はやや持ち直している。

製材

全般に低調が目立った動きなく、閑散と言える状態が続いている。

青果卸売

春先からの天候不順による農作物の収量減のため、数量減の単価高傾向は前月と変わりなく、前年同月比で数量約90%、売上高約125%となっている。

製紙

円安は相変わらずで原料輸入パルプ高値推移。夏場の荷動きも少々落ち気味にある。御盆明けに期待。



旅館・ホテル

台風11号の影響を受け、会食・宿泊のキャンセルがあった。



印刷

昨対は微減。官公需及び一般印刷物県内需要は昨年と同等、県外需要がややマイナス。全般に小ロット化が進み内容は極めて厳しい。



飲食店

喫茶業界は高齢のお客様が多い為、この暑さで客足が減っている。秋に飲食業界フェア(かるぼーと予定)を計画。新製品食品紹介、経営・税務相談他で経営者の悩みも受付予定。



生鮮魚介卸売

梅雨明けも遅く、台風の影響もあり、一般的に入荷が少なかった。マグロ-2週間位(空路、輸入)入荷が少ない。カツオ-東沖、鹿児島の入荷あり。



旅行業

組合クーポン売上122%、全旅クーポンを加味して95%。7月の天候が不順続きで売上減少を懸念していたが、組合クーポンを主とした売上の増加は図られている。



各種小売(土佐市)

土佐市のプレミアム商品券は即完売。約3億円の消費がこの半年で見込まれると大きな波及効果を期待している。



一般土木建築工事

7月分の公共用土木生コンは、対前年同月比102%の水準、前月比は81%、対前年累計で124%となった。2ヶ月連続倒産は発生していないが、業界を取巻く状況は厳しさを増していると思われる。



各種小売(安芸市)

国道沿いに長年閉店していた回転寿司後に韓国料理の店がオープンした。商店街の方は相変わらず人通りも少ない。



電気工事

組合員の施工する電力引込線関連の工事は△17%の前年同月比83.0%となった。高知中央地区の落ち込みが大きかった。



ガソリンスタンド

7月の原油価格は、イラン核開発協議の最終合意を受けて原油市況が軟化、石油元売り会社は仕切り価格の引き下げを実施。高知県のガソリン・軽油の販売価格は、7月下旬より値下がりとなった。



一般貨物自動車運送

原油価格は60ドルを割り込み国内の軽油価格も値下がりとなったが、物量の減少は続いており、回復の兆しがみえない。組合実績も前年を下回った。



電気機械器具小売

7月前半は、天候不順により季節商品の販売が低迷した。全体で98.6%。特に、産業用太陽光発電システムが悪い。



タクシー

【1車当たりの運送収入・輸送回数】
(前年比)収入:3.4%増、回数:4.6%増
(前月比)収入:0.8%増、回数:3.7%増



中古自動車小売

7月は、雨の日が多く、天候不順であり、業績も伸びていない。



商店街(四万十市)

プレミアム商品券がスタート。商店街では売上はわずかに前年を超えた程度か。期待ほどの売上には結びついていないようだ。ただ、最初の2カ月の使用率が高いと予想されるので8月も重要。



商店街(高知市)

中央公園地下駐車場利用状況(前年比) 売上103.6% 利用台数104.0%。土曜夜市は昨年以上の来街者。帯屋町2丁目の複合施設「チェントロ」がプレオープン。(全館正式オープン:8月30日)

Total assist

自動車保険

「3つの基本補償」と「3つの基本特約」で
安心をお届けします。

東京海上日動 高知支社

高知市本町4-1-16 高知電気ビル6階 〒780-0870

TEL:088-823-2575 午前9時~午後5時(平日) <http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>

東京海日動

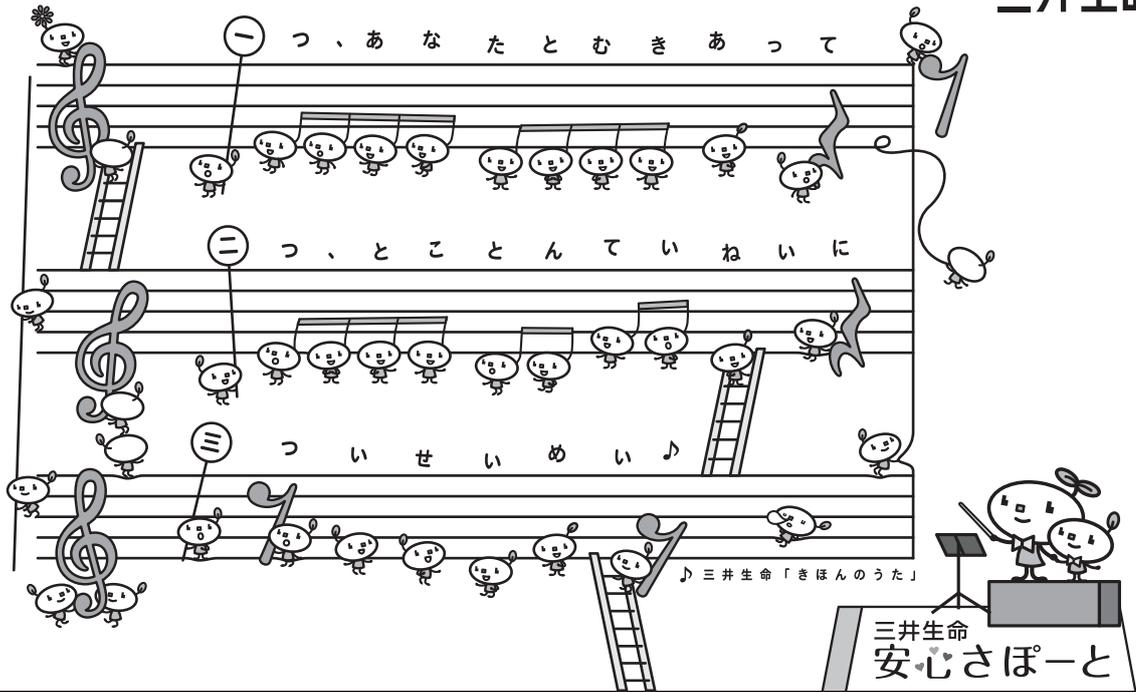


TOKIOMARINE
NICHIDO

To Be a Good Company

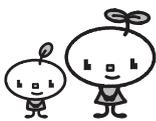
だ い じ に し ま す 。 保 険 の き ほ ん 。

BESTパートナー
三井生命



三井生命保険株式会社 高知営業部

〒780-0053 高知県高知市駅前町1-8 第7駅前観光ビル2F TEL:088-882-3402 <http://www.mitsui-seimei.co.jp/>



高知県中小企業団体中央会 共済制度のご案内

BESTパートナー
三井生命

従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

【特定退職金共済制度実施団体】
高知県中小企業団体中央会
〒781-5101
高知市布師田3992-2
高知県中小企業会館4F
TEL:088-845-8870

【特定退職金共済制度 引受保険会社】
三井生命保険株式会社

経営者・従業員のための 万一の保障 団体扱生命保険

月払契約の場合、団体扱*となり、一般扱（口座振替月払等）でご契約いただくよりも、保険料が割安になります。

オーナーズプラン 経営者の事業承継対策とリスクマネジメントのために。

パートナーズプラン 従業員の皆さまの保障準備をサポートします。

従業員の 業務上の災害補償に Jプラン（普通傷害保険）

従業員の業務上のケガから企業経営を守ります。高知県中小企業団体中央会のスケールメリットを活かすことで割安な保険料でご加入できます。

【Jプラン（普通傷害保険）引受保険会社】
三井住友海上火災保険株式会社

【Jプラン（普通傷害保険）取扱代理店】
三井生命保険株式会社

*団体扱とは、高知県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。

※詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書（契約概要）」「特に重要な事項のご説明（注意喚起情報）」「ご契約のしおりー約款」および高知県中小企業団体中央会の退職金共済規程（規約・規則）を必ずご覧ください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 高知営業部

〒780-0053 高知県高知市駅前町1-8 第7駅前観光ビル2F TEL:088-882-3402
<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

KB-26-829
B-27-1029 (H27.4) 使用期限 H28.3

制作・発行

つな

人を継ぎ、組織を育む

高知県中小企業団体中央会
<http://www.kbiz.or.jp>

〒781-5101 高知市布師田3992-2 中小企業会館4階
TEL 088-845-8870 IP電話 050-3537-1702 FAX 088-845-2434
E-mail info@kbiz.or.jp